

## 2 目標達成計画

事業所名 グループホームさくら荘

作成日 令和1年10月30日

### 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1 11	働きやすい職場づくり、やりがいを持つて介護の仕事に向き合う環境づくり	1日の生活の中で職員とご利用者が笑顔でゆっくりと過ごせる時間を設けたい。	管理者、職員間、日頃のコミュニケーションを密にし、チームワークの強化を図る。業務改善を日々行うことで気持ちよく、余裕をもって仕事が出来るようにする。	令和1年度
2	30 33 34	高齢化、重度化に伴い、ご利用者の緊急対応、看取りケア等、医療に対する課題、ニーズが大きくなっている。	ご家族様にご利用者様に対する看取りケア、緊急時、看取り期の意向確認を行う。職員の看取りケアへの意識向上	看取り実績も出てきているので、看取りケア後の反省、課題分析を行い、次のケアに繋げる。また、引き続き勉強会を実施し、職員の意識向上を図る。	令和1年度
3	26 30 33	各ご入居者カンファレンスを、年4回実施し介護計画に生かしていく。本人やご家族様の意向を更に反映させたい。	介護計画書の評価や見直しを状況に合わせて隨時行う。看取り期の対応も増えてきている。ご家族の意向に沿った計画を立案する。	日頃の本人の様子、気持ちをくみ取りながら、ご家族面会時などに意向を確認し、介護計画書を立案。看取り期に近づいた時場合、状態の報告をこまめに行い、今後の意向を確認する。	令和1年度
4	18 19 20 38 48	ご利用者の高齢化に伴い、レクレーションや日々の過ごし方を見直す必要がある。	ご利用者のADLに合わせたレクレーションに見直す。ご本人にとって何が必要なのかを再アセスメントし個別に検討する。	園庭での昼食会、散歩等で外気、季節感を肌で感じて頂く、午後のお茶飲み等に安らげる音楽をかけたり、職員とご利用者が一緒に穏やかに過ごせる雰囲気を作る。	令和1年度
5	35	最近の異常気象により、自然災害に対する更なる意識向上が必要	各職員の自然災害への対応についての意識向上を図る。	災害対策についての研修、訓練の実施、施設内備蓄品の日頃からの確認を行い、いざという時に備える。	令和1年度